

第2学年「わたしはおねえさん」学習指導案

1 単元名 お話の人物と比べながら読み、感想を書こう

教材名 わたしはおねえさん

2 考察

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領解説第1学年及び第2学年の〔思考、判断、表現〕C「読むこと」(1)オ「文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと」を受けて設定したものである。

本教材「わたしはおねえさん」の中心人物「すみれちゃん」は、小学2年生である。妹の「かりんちゃん」が「すみれちゃん」のノートに落書きをしてしまうという出来事を通して、「すみれちゃん」の心の葛藤や成長を想像しながら読むことができる作品である。中心人物が児童と同じ年齢であることから、中心人物の気持ちを想像しやすいと考えられる。また、泣きそうで怒りそうだった「すみれちゃん」が、一緒に笑った「すみれちゃん」に変容する物語の展開は、中心人物の変化を捉えやすく、文学的な文章の読み方として中学年で扱う「登場人物の気持ちの変化」を捉えた読みの素地を身に付けられると考える。

指導事項に関わる内容としては、中心人物「すみれちゃん」の行動について、「自分にも同じような経験があるか」「自分ならどうするか」を考えながら読み、感想をもつことを学習する。共感したり疑問に思ったりした人物の行動として、妹のかりんちゃんに落書きをされて、「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」、「ぐちゃぐちゃの絵がかわいく見えてきたすみれちゃん」、かりんちゃんの絵を「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」が挙げられることが想定される。特に、「ぐちゃぐちゃの絵がかわいく見えてきたすみれちゃん」の場面は、中心人物が変化するきっかけとなるところであり、物語の読みを深めるために、重要な場面であると考えられる。それぞれの場面で人物の気持ちについて想像したことを話し合う活動を通して、物語の感想をもてるようになるであろう。

言語活動として、「自分と比べて読んで思ったことを3年生に伝えよう」を設定した。昨年度本教材を学習した児童は、この物語を読んで感想をもった経験があるため、感想を共有しやすいと考える。読書経験のある3年生に自分の感想を伝え、3年生から自分の読みに対する感想を返してもらおう場を設けることで、必要感をもって物語を読むことができるであろう。

(2) 指導方針

- ・「見通し」「深め進める」「振り返り」の学習サイクルにおいて、目的に応じて振り返りを促す言葉掛けをする。「見通し」では、児童が学習の見通しをもてるようにするために、「何ができたか」「どのような学習の進め方をしてきたか」という視点で振り返りを促す。「深め進める」では、児童が学習を調整することができるようにするために、「どのくらいできたか」「学習の進め方はこれでよいか」という視点で振り返りを促す。「振り返り」では、児童が学びを自覚することができるようにするために、「何ができたか」「どうしたらできたか」「生かしたいことは何か」という視点で振り返りを促す。
- ・単元の振り返りの視点として「振り返りポイント」を児童に提示し、児童が単元の学習を通して、何を考えていくとよいのか、見通しをもって学習に取り組むことができるようにする。本単元の「振り返りポイント」は「心に残った言葉」「物語の読み方」「進んで読む、物語を読むときに生かしたいこと」とする。
- ・各単位時間の振り返りでは、「振り返りポイント」を学習内容に合わせて具体化して提示したり、書き出しや文末表現の例を提示したりして、児童が何をどのように振り返ればよいかを考えられるようにする。
- ・児童が学習の見通しをもったり学びを自覚したりすることができるようにするために、単元の学習課題や学習計画、振り返りを書くことのできる「振り返りパワーアップシート」を用いて振り返り指導を行う。
- ・単元の「つかむ」過程では、初発の感想を基に単元の学習課題を立てる活動を行い、児童が主体的に学

習に取り組めるようにする。

- ・単元の「追究する」過程では、人物がとった行動の理由について自分のことと比べて考える活動を行い、自分の体験と結び付けながら物語を読むことができるようにする。
- ・単元の「まとめる」過程では、書いた感想を読み合ったり、「振り返りパワーアップシート」に記述した各単位時間の振り返りを読み返したりして単元の学びを振り返る活動を行い、児童が単元の学習を通して身に付いたことについて自分の考えをもち、表現することができるようにする。
- ・3年生から感想を読んだ一言を受け取れるようにし、児童が学習への意欲を高められるようにする。
- ・「すみれちゃん」シリーズの本をはじめ、同年代の人物が登場する物語を用意しておき、学習したことを生かして読む機会を増やせるようにする。

3 単元の目標

- 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすることができる。 (知識及び技能) (1)オ
- 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。 (思考力、判断力、表現力等) A(1)オ
- 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。 (学びに向かう力、人間性等)

4 指導と評価の計画 (全10時間予定) (●指導に生かす評価 ○評定に用いる評価)

時程 (次)	過程	○ねらい めあて			評価の観点			評価項目 (方法)
		知	思	態	知	思	態	
第1時	つかむ	○教材文に出会い、心に残った言葉を見付け、語彙を豊かにすることができる。 [本時のめあて] 「わたしはおねえさん」を読んで、心にのこったことばを見つけよう	●				[知識・技能] 身近なことを表す語句について着目し、心に残った言葉を見付けている。〈教科書・ノート〉	
第2時		○初発の感想について話し合い、学習の見通しをもつことができる。 [本時のめあて] 心にのこったところを出し合って、たんげんのめあてを立てよう 単元の学習課題 (めあて) 自分とくらべて読んで思ったことを3年生につたえよう			●		[主体的に学習に取り組む態度] 自分と比べて読み感想をもつことについて、学習の見通しをもっている。〈振り返りパワーアップシート〉	

第3時	追究する	○物語の大体を捉えることができる。 [本時のめあて] お話のあらすじをまとめよう	●		[思考・判断・表現] 人物の行動を基に、物語全体の内容を捉えている。〈ノート〉
第4時		○「すみれちゃん」の人物像について、自分と比べて読むことができる。 [本時のめあて] 「すみれちゃん」は、どのような人ぶつか考えよう	●	●	[知識・技能] 身近なことを表す語句について着目し、語彙を豊かにしている。〈ノート〉 [思考・判断・表現] すみれちゃんの行動について具体的に想像している。〈ノート・振り返りパワーアップシート〉
第5時		○「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について自分と比べて読むことができる。 [本時のめあて] 「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について考えよう	●	●	
第6時		○「いっしょにわらったすみれちゃん」について自分と比べて読むことができる。 [本時のめあて] 「いっしょにわらったすみれちゃん」について考えよう	●	●	
第7時		○「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について自分と比べて読むことができる。 [本時のめあて] 「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について考えよう	●	●	
第8時		○自分と比べながら読んできた「すみれちゃん」の行動について振り返り、一番心に残ったところを選ぶことができる。 [本時のめあて] これまでに読んだ「すみれちゃん」の行どうをふりかえって、一番心にのこったところをえらぼう	●	●	[思考・判断・表現] 物語を読んで理解したことに基づいて、既習内容と結び付けて自分の感想をもっている。〈振り返りパワーアップシート〉 [主体的に学習に取り組む態度] すみれちゃんの行動について自分と比べて考えをまとめようとしている。〈観察・振り返りパワーアップシート〉

第9時		○物語の感想をもつことができる。 [本時のめあて] 「わたしはおねえさん」を読んだ かんそうを分かりやすく書こう	○	[思考・判断・表現] 物語を読んで理解したことに基づいて、既習内容と結び付けて自分の感想を記述している。 (ワークシート)
第10時	まとめる	○書いた感想を読み合い、単元の学びをまとめることができる。 [本時のめあて] たんげんぜん体をふりかえって、 学しゅうしたことをまとめよう	○	○ [知識・技能] 身近なことを表す語句について着目し、語彙を豊かにしている。 (振り返りパワーアップシート) [主体的に学習に取り組む態度] 今まで読んだ物語の中で自分と比べてみたい人物について考えようとしている。 (ノート)

5 本時の展開 (1/10)

- (1) **ねらい** 教材文に出会い、心に残った言葉を見付け、語彙を豊かにすることができる。
- (2) **準備** 人物の挿絵
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
○題名「わたしはおねえさん」から想像したことを考える。 ・お姉さんが出てくるお話かな。 ・妹か弟も出てくると思うな。 ・自分が「お姉さん」と思うのは、弟の面倒を見ているときかな。	5分	○自分が「お兄さん、お姉さんだな」と思うのはどのようなときかを問い、自分の経験と結び付けて想像できるようにする。
○本時のめあてをつかむ。 ・どのような言葉が書いてあるところが心に残るところなのかな。 [本時のめあて] 「わたしはおねえさん」を読んで、 心にのこったことばを見つけよう	5分	○本時は物語を読んで心に残ったところを見付ける学習であることを伝え、学習の見通しをもてるようにする。
○教師の範読を聞き、物語の設定を確かめる。 ・やっぱり「お姉さん」が出てきた。 ・「かりんちゃん」という妹がいるのだね。	10分	○登場人物の年齢やどのような場所での出来事かを問い、物語の設定を確かめられるようにする。

<ul style="list-style-type: none"> みんなは、どのような感想をもったのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[本時のめあて] 心にのこったところを出し合って、たんげんのめあてを立てよう</p> </div>		
<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習の見通しをもつ。 みんなが印を付けたところを確かめるのだな。 単元のめあてや学習計画を立てるのだな。 	5分	○学習の進め方を話し合いながら活動の流れを黒板に掲示し、見通しをもちやすくする。
<ul style="list-style-type: none"> ○「心に残ったところ」を出し合い、単元の学習課題を捉える。 「かりんちゃん」が描いた絵を消さなかったところに感想をもった人が多いな。 「すみれちゃん」が「何よ、これ」と言ったとき、「それが何か、知りたかったわけではありませんでした」と書いてあるところが「わかるわかる」としている人がいるけれど、どういうことかな。 「消すのをやめて」のところが「いいね」と思ったけれど、どうしてよいと思ったのか、理由が言えるようにしたいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>単元の学習課題 自分とくらべて読んで思ったことを3年生につたえよう</p> </div>	15分	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書の全文シートを黒板に掲示して、自分が心に残ったところにシールを貼るよう促し、他の児童の感想と共有しやすくする。 ○「心に残ったところ」としてシールを貼った人が多かった箇所はどこかを考えるよう促し、心に残った場面における人物の行動に着目して、物語を読んでいくという本単元の学習課題を理解できるようにする。 ○「書いた感想を3年生に伝えること」を提案し、目的意識をもって学習ができるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習計画を立てる。 どのようなお話かが分かっていると、「心に残ったところ」について話し合いやすいな。 お話の順序で「すみれちゃん」の行動を読んでいった方が、分かりやすいな。 感想を書く時間も必要だ。 	15分	○「振り返りパワーアップシート」の使い方を伝え、どこに学習計画や振り返りを書くのか、どのように学習計画や振り返りを生かすのか理解できるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ○本時の振り返りをする。 「それが何か、知りたかったわけではありませんでした」のところが「わかるわかる」にした人の考えを知りたい。 「心に残ったところ」について感想を書いて3年生に伝えるので、感想が伝わるように学習したい。 	5分	<ul style="list-style-type: none"> ○「わたしはおねえさん」の学習で一番知りたいことは何かを問い、めあてに沿って自分の考えを書けるようにする。 (C)これから話し合う「すみれちゃん」の行動を確認し、一番知りたいと思うことは何かを問い、児童が自分の考えをもてるようにする。 ◇自分と比べて読み感想をもつことについて、学習の見通しをもっている。【主体的に学習に取り組

板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">学しゅうのすすめかた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. しるしの多いところ 2. たんげんのめあて 3. 学しゅう計画 4. ふりかえり </div> <p>◎ ふりかえりポイント ウ 一番知りたいたいこと</p>	<p>わたしは おねえさん</p> <p>◇ 心にのこったところを出し合って、 たんげんのめあてを立てよう</p> <p>たんげんのめあて 自分とくらべて読んで、思ったことを 三年生につたえよう</p> <p>学しゅう計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 一 どのようなお話か 二 すみれちゃんはどうな人か 三 半分ぐらいなきそうでおこりそうな すみれちゃん 四 ぐちゃぐちゃの絵が、かわいく見えてきた すみれちゃん 五 けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん 六 一ばん心にのこったところ 七 かんそうを書く 八 たんげんのふりかえり (三年生につたえる)
---	--

本時の展開 (3/10)

- (1) **ねらい** 物語の大体を捉えることができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 場面絵 センテンスカード
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画表には、「どのようなお話か」と書いたな。 ・「『わたしはおねえさん』は、こういうお話です」と言えるようにするには、どう読めばよいのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">[本時のめあて] お話のあらすじをまとめよう</p> </div>	5分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「お話のあらすじをまとめるポイント」について考えたことを書くことを確認し、物語の大体を捉える過程を意識して学習できるようにする。</p>
<p>○場面ごとの人物の行動を読み、物語の大体を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この場面では、「すみれちゃん」が歌を歌っているな。 ・この場面では、「かりんちゃん」が何かを描いているな。 ・この場面では、「すみれちゃん」はノートをじっと見ているな。 	25分	<p>○場面の様子を表したセンテンスカードを、順序をそろえずに提示し、カードの並べ替えを通して場面の移り変わりを捉えられるようにする。</p> <p>○それぞれの場面で人物がしていることをペアで伝え合うよう促し、人物の行動について自分の言葉で説明する場をもてるようにする。</p> <p>(C)「(誰)が○○している」の文型を提示し、人物の行動を説明しやすくする。</p> <p>◇人物の行動を基に、物語全体の内容を捉えている。【思考・判断・表現】</p>

<p>○あらすじをまとめる。</p> <p>[まとめ] (はじめ) 妹のかりんちゃんが自分のノートに何かかいたので、 なきそうでおこりたい気もちだったすみれちゃんが、 (きっかけ) 外のコスモスとかりんちゃんがかいた絵をじっと見ることによって、 (おわり) かりんちゃんの絵をかわいいと思えるようになったお話。</p>	<p>10分</p>	<p>○中心人物の変化を「初め」「きっかけ」「終わり」の枠組みで示し、あらすじとして物語の大体をまとめられるようにする。</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとに「すみれちゃん」のしたことが何かを考えるとよい。 ・「はじめ」「きっかけ」「おわり」で「すみれちゃん」がどう変わったかを考えるのがポイント。 	<p>5分</p>	<p>○導入で確認した振り返りの視点「お話のあらすじをまとめるポイント」や「○○が分かるとあらすじをまとめられる」などの文末表現の例を提示し、めあてに沿った振り返りを書くことができるようにする。</p> <p>(C)あらすじをまとめるために行った活動を確認し、大事だと思った活動を選べるようにする。</p>

板書計画

◎ふりかえりポイント

イ あらすじをまとめるポイント

わたしは おねえさん

◇お話のあらすじをまとめよう

場面⑦

場面⑥

場面⑤

場面④

場面③

場面②

場面①

ぐちやぐちやの絵が
かわいく見えてきた

きっかけ

半分ぐらいなきそう
半分ぐらいおこりそう

はじまり

じけんの
はじまり

どのような人か

学しゅうのすすめかた

1. 場めんのならべかえ
2. 人ぶつがしたこと
3. あらすじ
4. ふりかえり

まとめ

妹のかりんちゃんが自分のノートに何かかいたので、なきそうでおこりたい気もちだったすみれちゃんが、外のコスモスとかりんちゃんがかいた絵をじっと見ることによって、かりんちゃんの絵をかわいいと思えるようになったお話。

本時の展開 (4/10)

- (1) **ねらい** 「すみれちゃん」の人物像について、自分と比べて読むことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 場面絵
- (3) **展開**

<p>○学習活動</p> <p>・予想される児童の反応</p>	<p>時間</p>	<p>指導上の留意点及び支援・評価</p> <p>(C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価</p>
---------------------------------	-----------	--

<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画には、「すみれちゃんほどのような人か」と書いたな。 ・自分と似ているところがあるのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【本時のめあて】 すみれちゃんは、どのような人ぶつか考えよう</p> </div>	5分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「すみれちゃんの人物についてどうやって考えたか」について書くことを確認し、物語の読み方を意識して学習できるようにする。</p> <p>○前時の学習を想起させ、初めの場面に人物の設定が書かれていることに気付けるようにする。</p>
<p>○初め～P.61を読み、場面の様子確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この場面では、「すみれちゃん」が歌を作るのが好きと書いてあるな。 ・気持ちよく晴れた朝の出来事なのだな。 ・花壇にはコスモスが咲いているな。 	10分	<p>○本時で学習する場面を音読するよう促し、書かれていることを理解したりどのように感じるかを把握したりすることができるようにする。</p> <p>○挿絵を提示し、場面の様子を想像しやすくする。</p>
<p>○「すみれちゃん」の人物像について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「えらいおねえさんになって、りっぱなことをしたくなりました」と書いてあるから、「えらいおねえさん」になりたいと思っているのではないかな。 ・「ちょっぴりえらくて」とも書いてある。 ・「やさしいおねえさん」と歌っているから、優しいお姉さんにもなりたいたいと思う。 ・「かりんちゃん」という妹がいるから、妹に優しくしたいのではないかな。 	20分	<p>○「○○なおねえさん」の形式で「すみれちゃん」を表現するよう促し、「すみれちゃん」のなりたいたいお姉さん像をおおまかに捉えられるようにする。</p> <p>○なりたいたいお姉さん像が分かるところに印を付けるよう促し、叙述を基に想像できるようにする。</p> <p>○なぜそのような行動をとったのか、理由を考えるよう促し、人物の性格や気持ちを想像できるようにする。</p> <p>(C)「おねえさん」と書かれているところに着目させ、「どのような」に当たる言葉を手掛かりにして人物像を考えられるようにする。</p> <p>◇人物の様子を表す言葉に着目し、語彙を豊かにしている。【知識・技能】</p> <p>◇人物の行動を基に、「すみれちゃん」の人物像について考えている。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、「すみれちゃん」がどのような人物か話し合いました。「すみれちゃん」がどうして宿題をしようと思ったのかを考えて読みました。「すみれちゃん」がしたことのを考えると、どんな人物かが分かると思いました。「えらいおねえさんは、朝のうちにしゅくだいをするんだわ」というところが私と同じだなと思いました。私も、自分から宿題ができたときに、「私はえらい」と思ったことがあります。 	10分	<p>○「今日話し合ったこと」「どのようにして読んだか」「自分と比べて思ったこと」を書く場を設定し、自分の考えを具体的に書けるようにする。</p> <p>(C)人物像について話し合った際に出てきた人物の行動とその理由を確認するよう促し、どのように物語を読んだか考えられるようにする。</p> <p>(C)「今日は○○について話し合いました」「話し合っていて、○○に考えました」「○○が自分と同じ(違う)と思いました」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

板書計画

<p>学しゅうのすすめかた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 場めんのようす 2. どのような おねえさん？ 行どう わけ 	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>◎ふりかえりポイント</p> <p>イ どのようなにして 読んだか</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>わたしは おねえさん</p> <p>◇すみれちゃんは、どのような人ぶつか 考えよう</p> <p>すみれちゃん：歌をつくるのがすき 二年生 かりんのおねえさん</p> <p>十月の日曜日 気もちよく晴れた朝 お天気 すみれちゃんの気もち ←</p> <p>外の花だん ぴかぴか コスモス</p> <div style="border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 10px auto; padding: 5px;">場面絵</div> <p>えらい おねえさん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えらいおねえさんになって、りっぱなことを したくなりました。 ・ちよっぴりえらくて <p>やさしい おねえさん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やさしいおねえさん」と歌っている ・妹にやさしくしたい <p>がんばる おねえさん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝のうちに しゅくだいを するんだわ </div> </div>
--	--

本時の展開 (5 / 10)

- (1) **ねらい** 「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について、自分と比べて読むことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 場面絵
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画には、「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」と書いたな。 ・「なきたいのかおこりたいのか分からない」って、どのような気持ちなのだろう。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[本時のめあて] 「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について考えよう</p> </div>	5分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃんについてどのように考えたか」について書くことを確認し、物語の読み方を意識して学習できるようにする。</p>
<p>○P.62～「ぐちゃぐちゃのものを食べてみました」を読み、場面の様子を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「すみれちゃん」が水やりから帰ってきたな。 ・「かりんちゃん」がすみれちゃんのノートに何かを描いているな。 	10分	<p>○本時で学習する場面を音読するよう促し、書かれていることを理解したりどのように感じるかを把握したりすることができるようにする。</p> <p>○場面絵を提示し、場面の様子を想像しやすくする。</p>
<p>○「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐに泣いたり怒ったりしなかったのは、お姉さんだから。 	20分	<p>○すぐに泣いたり怒ったりしなかった理由をノートに書くよう促し、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○「すみれちゃん」はどのようなお姉さんになりました</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・前の場面に「おねえさんって、がんばるもの」って書いてあるから、「すみれちゃん」は、泣きたいけれどがんばって泣かなかったのだと思う。 ・怒ったら「かりんちゃん」が泣いてしまうと思ったからかな。 ・妹を泣かせてしまったら、優しいお姉さんとは言えないから。 		<p>いと思っているのか、前時で捉えた人物像を取り上げ、なりたいお姉さん像を手掛かりにして「すみれちゃん」の気持ちを想像できるようにする。</p> <p>(C)「もしすぐ怒ったとしたら『すみれちゃん』の思うお姉さんと言えるか」と問い、怒らなかった理由を考えられるようにする。</p> <p>◇人物の行動を表す言葉に着目し、語彙を豊かにしている。【知識・技能】</p> <p>◇「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」の気持ちを具体的に想像している。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について話し合いました。すぐに泣いたり怒ったりしなかった理由について考えたら、「すみれちゃん」の気持ちを想像することができました。ぼくは、「すみれちゃん」と違うなと思いました。ぼくだったら、すぐに怒ってしまいます。すぐに怒らなかった「すみれちゃん」は偉いなと思いました。 	10分	<p>○「今日話し合ったこと」「どのように考えたか」「自分と比べて思ったこと」を書く場を設定し、自分の考えを具体的に書けるようにする。</p> <p>(C)「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について話し合った際に出された意見を確認するよう促し、どのように物語を読んだか考えられるようにする。</p> <p>(C)「今日は〇〇について話し合いました」「話し合って、〇〇に考えました」「〇〇が自分と同じ（違う）なと思いました」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

板書計画

<p>学しゅうのすすめかた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 場めんのようす 2. わけを話し合う 3. ふりかえり 	<p>◎ ふりかえりポイント</p> <p>イどのようにして 読んだか</p>	<p>わけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐにないたりおこったりしなかったのは、おねえさんだから。 ・前の場めに「おねえさんって、がんばるもの」と書いてあるから。 ・おこったらかりんちゃんが泣いてしまうと思ったから。 ・妹をなかせてしまったら、やさしいおねえさんとはいえないから。 	<p>わたしは おねえさん</p> <p>◇「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」について考えよう</p> <p>ちよつとしたこと 出しっぱなしのすみれちゃんのノートに かりんちゃんが、何かをかきはじめた</p> <p>場面絵</p>
--	---	--	--

本時の展開 (6/10)

- (1) **ねらい** 「いっしょにわらったすみれちゃん」について、自分と比べて読むことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 場面絵 センテンスカード
- (3) **展開**

<p>○学習活動</p> <p>・予想される児童の反応</p>	時間	<p>指導上の留意点及び支援・評価</p> <p>(C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価</p>
---------------------------------	----	--

<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画には、「ぐちゃぐちゃの絵が、かわいく見えたすみれちゃん」と書いたな。 ・半分ぐらい泣きそうで怒りそうだったのに、どうしてわらったのだろう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[本時のめあて] 「いっしょにわらったすみれちゃん」 について考えよう</p> </div>	5分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「ぐちゃぐちゃの絵が、かわいく見えたすみれちゃんについてどのように考えたか」について書くことを確認し、物語の読み方を意識して学習できるようにする。</p>
<p>○「何よ、これ」～「かりんちゃんもわらいました」を読み、場面の様子確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「何よ、これ」と言ったときは、すみれちゃんは怒っているな。 ・「かりんちゃん」は、お花を描いたつもりだったのだな。 	10分	<p>○本時で学習する場面を役割分担するなどして音読するよう促し、場面の様子を理解したり「すみれちゃん」の行動についてどのように感じるかを把握したりすることができるようにする。</p> <p>○場面絵やセンテンスカードを提示し、場面の様子を想像しやすくする。</p>
<p>○「いっしょにわらったすみれちゃん」について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お花を描いたことが分かって、ぐちゃぐちゃのものがお花に見えてきたから。 ・コスモスには見えないからおもしろくなった。 ・おねえさんになりたい「すみれちゃん」だから、妹が一生懸命描いたのだなという気持ちになったと思う。 ・私も、妹が一生懸命に砂遊びしていると「かわいいな」と思ったことがある。 	20分	<p>○ぐちゃぐちゃの絵がかわいく見えた理由をノートに書くよう促し、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○「すみれちゃん」はどのようなお姉さんになりたいと思っているのか、第4時で捉えた人物像を取り上げ、なりたいお姉さん像を手掛かりにして想像できるようにする。</p> <p>(C)「どのようなときに、1年生がかわいいと思ったか」と問い、体験と結び付けて「すみれちゃん」の気持ちを考えられるようにする。</p> <p>◇人物の行動を表す言葉に着目し、語彙を豊かにしている。【知識・技能】</p> <p>◇「ぐちゃぐちゃの絵がかわいく見えてきたすみれちゃん」の気持ちを具体的に想像している。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、「いっしょにわらったすみれちゃん」について話し合いました。「すみれちゃん」が笑った理由について考えたら、「すみれちゃん」の気持ちを想像することができました。ぼくは、「すみれちゃん」と同じだと思いました。ぼくも小さい子が一生懸命描いたと分かたら笑うと思います。 	10分	<p>○「今日話し合ったこと」「どのように考えたか」「自分と比べて思ったこと」を書く場を設定し、自分の考えを具体的に書けるようにする。</p> <p>(C)「いっしょにわらったすみれちゃん」について話し合った際に出された意見を確認するよう促し、どのように物語を読んだか考えられるようにする。</p> <p>(C)「今日は○○について話し合いました」「話し合って、○○に考えました」「○○が自分と同じ(違う)と思いました」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

板書計画

学しゅうのすすめかた

1. 場めんのようす
2. わけを話し合う
3. ふりかえり

かわいいな

場面絵

「あはは。」
すみれちゃんはお花に見えな
いから。コスモスに
なにかちつとも見えない
ぐちゃぐちゃの絵が、
かわいく見えてきたので
す。

きつかけ

場面絵

すみれちゃんが水を
やったばかりのコスモス
がさいています。
すみれちゃんは、もういちど、
ノートを見ました。じつと。ずつと。

おこりそう
なきぞう

場面絵

「何よ、これ。」
「お花。」
「お花、これがお花なの。」
まどの外をゆびさして、
「お花。」

わたしは おねえさん

◇「いっしょにわらったすみれちゃん」について
考えよう

◎ふりかえりポイント

「あはは。」
すみれちゃんはお花に見えな
いから。コスモスに
なにかちつとも見えない
ぐちゃぐちゃの絵が、
かわいく見えてきたので
す。

イ どのようにして
読んだか

本時の展開 (7/10)

- (1) **ねらい** 「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について、自分と比べて読むことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 「すみれちゃん」のイラスト
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <p>・学習計画には、「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」と書いたな。</p> <p>・どうして消さなかったのだろう。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[本時のめあて] 「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について考えよう</p> </div>	5分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」についてどのように考えたか書くことを確認し、物語の読み方を意識して学習できるようにする。</p>
<p>○「あはは」～最後を読み、場面の様子を確かめる。</p> <p>・「すみれちゃん」も「かりんちゃん」も笑っていて楽しそうだな。</p> <p>・「すみれちゃん」が勉強をしようとしているな。</p>	10分	<p>○本時で学習する場面を役割分担するなどして音読するよう促し、場面の様子を理解したり、「すみれちゃん」の行動についてどのように感じるかを把握したりすることができるようにする。</p> <p>○場面絵を提示し、場面の様子を想像しやすくする。</p>
<p>○「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について話し合う。</p> <p>・「かりんちゃん」の描いた絵がかわいかったから。</p> <p>・「かりんちゃん」が一生懸命描いた絵だと思ったから。</p> <p>・消してしまうと、「かりんちゃん」が悲しむと思ったから。</p>	20分	<p>○消すのをやめたとき、すみれちゃんは心の中で何とつぶやいたのか、ノートに書くよう促し、「すみれちゃん」の気持ちを手掛かりにして理由を考えられるようにする。</p> <p>○「すみれちゃん」はどのようなお姉さんになりたいと思っているのか、「すみれちゃん」の人物像を取り上げたり、前時の「すみれちゃん」の変容を確認するよう促したりして、消すのをやめた気</p>

<p>・お姉さんとして、妹を大事にしたいと思ったのではないかな。</p>		<p>持ちを想像できるようにする。 (C)「すみれちゃん」は「かりんちゃん」の描いた絵がかわいく見えてきたことを確認できるようにし、妹を大切にしようとする気持ちについて考えられるようにする。 ◇人物の行動を表す言葉に着目し、語彙を豊かにしている。【知識・技能】 ◇「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」の気持ちを具体的に想像している。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の振り返りをする。 ・今日は、「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について話し合いました。「すみれちゃん」が心の中で何と言ったと思うか想像したら、消さなかった理由を考えることができました。私は、「すみれちゃん」と違うなと思いました。私だったら消してしまいます。「すみれちゃん」は偉いなと思いました。</p>	<p>10分</p>	<p>○「今日話し合ったこと」「どのようにして考えたか」「自分と比べて思ったこと」を書く場を設定し、自分の考えを具体的に書けるようにする。 (C)「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について話し合った際に出された意見を確認するよう促し、どのように物語を読んだか考えられるようにする。 (C)「今日は○○について話し合いました」「話し合っ、○○に考えました」「○○が自分と同じ(違う)と思いました」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

板書計画

学しゅうのすすめかた

1. 場めんのようす
2. わけを話し合う
3. ふりかえり

妹をだいじにしたい
わたしは おねえさん

かりんが
いっしょうけんめい
書いたのだな。

けしてしまおうと
かりんが
かなしむだろうな。

すみれちゃん
のイラスト

かりんも
おべんきよう
したかったのね。

かりんが
かいた絵は
かわいいな。

わたしは おねえさん
◇「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について考えよう

けしかけて、
でも けすのをやめて、
すみれちゃんは つぎのページを
ひらきました。

◎ふりかえりポイント

イ どのようにして
読んだか

本時の展開 (8/10)

- (1) **ねらい** 自分と比べながら読んできた「すみれちゃん」の行動について振り返り、一番心に残ったところを選ぶことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 場面絵 センテンスカード ネームプレート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
----------------------	----	---

<p>○本時のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画には、「一番心に残ったところ」と書いたな。 ・どのような行動について考えてきたかな。 	<p>5分</p>	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p> <p>○めあてと振り返りポイントを基に、本時の振り返りでは、「一番心に残ったところと選んだ理由」について書くことを確認し、課題解決の意欲をもてるようにする。</p>
<p>[本時のめあて] これまでに読んだすみれちゃんの行どうをふりかえって、一番心にのこったところをえらぼう</p>		
<p>○これまでに考えてきた「すみれちゃん」の行動とその理由を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「半分ぐらい泣きそうでおこりそうなすみれちゃん」について考えたな。 ・「ぐちゃぐちゃの絵が、かわいく見えてきたすみれちゃん」について考えたな。 ・「けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん」について考えたな。 	<p>10分</p>	<p>○これまでのノートや振り返りパワーアップシートの記述を読み返すよう促し、それぞれの場面でどのような読みをしてきたか、振り返ることができるようにする。</p> <p>○場面絵やセンテンスカードを提示し、これまでの学習を想起しやすくする。</p>
<p>○心に残ったところについて話し合い、自分が一番心に残ったところを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、「半分ぐらいなきそうでおこりそうなすみれちゃん」のところが心に残ったよ。お姉さんだから泣かないという気持ちがよく分かったから。 ・ぼくも、妹に落書きされたことがあった。そのときは、すぐに「だめ！」と強く言ってしまったから、「すみれちゃん」がどうしてじっとノートを見ていたのかなと思って、心に残ったよ。 	<p>20分</p>	<p>○話し合いをする前に、どこが一番心に残ったか、ネームプレートで立場を示す場を設け、自分の考えをもって話し合いができるようにする。</p> <p>○同じ行動を選んだ人同士で話し合う場と、違う行動を選んだ人と選んだ理由について話し合う場を設け、いろいろな人の考えから自分の考えをもてるようにする。</p> <p>(C) 振り返りパワーアップシートの記述から、自分が伝えたいと思う記述を選ぶよう促し、一番心に残ったところを選べるようにする。</p> <p>(C) 同じ行動を選んだ人の理由を確認し、自分にも似たような経験があったか考えられるようにする。</p> <p>◇一番心に残ったところについて自分と比べて読んでいる。【思考・判断・表現】</p> <p>◇すみれちゃんの行動について、自分と比べて考えをまとめようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、一番心に残ったところについて話し合いました。○○さんが、自分のことを話しているのを聞いて、ぼくは妹に落書きされたことを思い出したので、それを感想に書けばよいなと思いました。自分のことと比べて書けそうなので、「半分ぐらいなきそうでお 	<p>10分</p>	<p>○「感想に書く一番心に残ったところ」「選んだ理由」を書くよう促し、自分の考えを具体的に書けるようにする。</p> <p>(C) 「今日は○○について話し合いました」「○○さんの考えに○○と思いました」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

こりそうなすみれちゃん」のところを書きたいと思います。		
-----------------------------	--	--

板書計画

<p>学しゅうのすすめかた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これまでの読み 2. 心にのこったところについて話し合う 3. 一番心にのこったところをきめる 4. ふりかえり 	<p>◎ふりかえりポイント</p> <p>イ 一番心にのこったところ わけ</p>	<p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p>	<p>・けしかけて、けすのをやめたすみれちゃん</p> <p>ネームプレート</p>	<p>・ぐちやぐちの絵が、かわいく見えてきたすみれちゃん</p> <p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p>	<p>・半分ぐらいなきそうので、おこりそうなすみれちゃん</p> <p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p> <p>ネームプレート</p>	<p>◇これまでで読んだすみれちゃんの行どうをふりかえって、一番心にのこったところをえらぼう</p> <p>わたしは おねえさん</p>
--	---	--	--	---	---	--

本時の展開 (9/10)

- (1) **ねらい** 物語の感想をもつことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート 感想を書くシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時のめあてをつかむ。</p> <p>・今日は、「わたしはおねえさん」の感想を書くのだな。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[本時のめあて] 「わたしはおねえさん」を読んだかんそうを分かりやすく書こう</p> </div>	3分	<p>○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを立てられるようにする。</p>
<p>○学習の進め方を確かめ、見通しをもつ。</p> <p>・「心に残ったところ」を初めに書くのだな。</p> <p>・どうしてその場面が心に残ったのか理由も書くのだな。</p> <p>・「自分ならどうするか」や同じような経験を書くとよいのだな。</p>	7分	<p>○振り返りパワーアップシートの前時の記述を読み返すよう促し、自分がどの場面のことについて感想を書くか、想起できるようにする。</p> <p>○本時は「心に残ったところ」「心に残った理由」「自分と比べて思ったこと」の三つの内容を書くことを確認し、構成を捉えて感想を書くことができるようにする。</p>

<p>○物語の感想を書く。</p> <p>・私は、「けしかけて、でもけすのをやめて、すみれちゃんは、つぎのページをひらきました」のところが心に残りました。最初に「わたしはおねえさん」を読んだとき、「どうして消さなかったのかな」と思っていました。自分なら、きれいなノートにしておきたいので消してしまうと思ったからです。読んでいくうちに、「すみれちゃん」が偉くて優しいお姉さんになりたいと思っていて、妹のことも大切にしようとしているのだなと考えました。私には妹がいないけれど、登校班で1年生と一緒に学校に来るので、1年生に優しくしたいなと思いました。</p>	<p>25分</p>	<p>○三つの内容ごとに色分けして付箋を貼るよう促し、それぞれの内容を踏まえて感想文を書いているか確認しやすくする。</p> <p>(C)「○○のところが心に残りました」「○○からです」などの表現を提示し、三つの内容に合った文が書けるようにする。</p> <p>◇「すみれちゃん」の行動と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の振り返りをする。</p> <p>・一番心に残ったところについて、選んだ理由を書きました。「自分だったらどうするか」も考えたら感想を書くことができました。</p>	<p>10分</p>	<p>○「どのようにして感想を書きましたか」と問い掛けて振り返りの視点を示し、めあてに沿った振り返りができるようにする。</p> <p>(C)「○○という言葉を使って」「○○したら、感想を書けた」などの文型を示し、自分の考えを書けるようにする。</p>

板書計画

<p>学しゅうのすすめかた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 何を書くか 2. かんそうを書く 3. 読みかえす 4. ふりかえり 	<p>わたしは おねえさん</p> <p>◇「わたしはおねえさん」を読んだかんそうを分かりやすく 書こう</p> <p>・心のこったところ 書きぬく</p> <p>・わけ ーからです。</p> <p>・自分とくらべて すみれちゃんと 比べて (ちがつて) 自分なら ○○します。(しません) 同じような (できごと) がありました。</p> <p>◎ふりかえりポイント イ どのようにして書いたか</p>
--	--

本時の展開 (10/10)

- (1) ねらい 書いた感想を読み合い、単元の学びをまとめることができる。
- (2) 準備 振り返りパワーアップシート タブレット
- (3) 展開

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
○本時のめあてをつかむ。 ・今日は、「わたしはおねえさん」の学	3分	○振り返りパワーアップシートに書いた学習計画を確認するよう促し、本時の活動を捉えてめあてを

習全部を振り返るのだな。		立てられるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>[本時のめあて] たんげんぜん体をふりかえって、学習したことをまとめよう</p> </div>		
<p>○感想を読み合い、気付いたことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○さんは、私と同じ○○のところが心に残ったのだな。 ・○○さんには、私と違って○○したことがあるのだな。 	12分	<p>○自分と同じところや違うところに着目して読むよう促し、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○タブレット上で互いの感想を読むことができるようにし、より多くの感想から自分の気づきを得られるようにする。</p>
<p>○単元の学習で学んだことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私が心に残った言葉は「なきたいのか、おこりたいのかわかりませんでした」です。 ・私も、その言葉が心に残りました。その場面は、「わかるわかる」のところだったので、「すみれちゃん」の気持ちを想像しやすかったです。 ・「どうしてかな」と思ったところも心に残るのではないかな。ぼくは、どうして、消すのをやめたのか気になったので、心に残ったよ。 	15分	<p>○振り返りポイントの「心に残った言葉」「物語の読み方」を提示して、それぞれの視点で学んだことを振り返るよう促し、どのような力が身に付いたか明確にできるようにする。</p> <p>○「振り返りパワーアップシート」に書いた「振り返りポイント」と振り返りの記述を確認するよう促し、それぞれのポイントに沿って書いたことを基に、自分の考えをもてるようにする。</p>
<p>○単元全体の振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心に残った言葉は、「けしかけて、でもけすのをやめて、すみれちゃんは、つぎのページをひらきました」です。「いいね」と思ったからです。 ・物語を読むときには、「わかるわかる」「どうしてかな」「いいね」と思うところを見付けるとよい。「自分ならどうするか」も考えて読むとよい。 ・○○のお話に出てくる○○がおもしろかったので、今度は自分と比べて読んでみたい。 ・読んだ本の感想を書くときには、人物と自分の同じところや違うところを書こうと思いました。 	15分	<p>○振り返りポイントの「心に残った言葉」「物語の読み方」「進んで読めたか、物語を読むときに生かしたいこと」を再度確認して、視点を明確にして振り返りを書くことができるようにする。</p> <p>(C) どの言葉に印を付けたか教科書を確認するよう促し、心に残った言葉を書き抜くことができるようにする。</p> <p>(C) これまでのめあてを確認するよう促し、自分と比べて読んできたことに気付けるようにする。</p> <p>(C) これまでに学習した物語を例にして、どのようなところに感想をもつか考えるよう促し、物語を読むときに生かせることを考えられるようにする。</p> <p>◇身近なことを表す語句について着目し、語彙を豊かにしている。【知識・技能】</p> <p>◇物語を読むときに生かしたいことについて考えようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>

板書計画

わたしは おねえさん

◇たんげん ぜんたいを ふりかえって、
学しゅうしたことを まとめよう

ア 心にのこった ことば

「いいね」：

「わかるわかる」：

「どうしてかな」：

イ ものがたりの 読みかた

「いいね」

「わかるわかる」

「どうしてかな」

自分とくらべて

にている

同じ ちがう

自分だったら：

ウ すすんで読めたか

ものがたりを読むときに 生かしたいこと

◎ふりかえりポイント

ア 心にのこったことば

イ ものがたりの読みかた

ウ ものがたりを読むときに生かしたいこと

学しゅうのすすめかた

1. かんそうの読み合い
2. 学んだこと
3. たんげんのふりかえり

名前

わたしはおねえさん

○たんげんのめあて

○ふりかえりポイント

ア 心にのこったことば

イ ものがたりの読みかた

ウ すすんで読む

ものがたりを読むときに

生かしたいこと

まとめる	かいけつする						つかむ	学しゅうけいかく すること
							立てる 学しゅうのけいかくを	

1時間分のふりがえり

名前

日にち	ふりがえり ポイント	ふりがえり

ア じじのこつたことは

イ ものがたりの読みかた

ウ・すすんで読めたか (3 2 1)

- ・ものがたりを読むときに生かしたじこと

第3学年「はんで意見をまとめよう」学習指導案

1 単元名 はんで意見をまとめよう

2 考察

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領解説第3学年及び第4学年の〔思考力、判断力、表現力等〕A「話すこと・聞くこと」(1)オ「目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること」を受けて設定したものである。

本単元では、話題を「3年2組に紹介する本について」とした。本を紹介する活動は、児童がこれまでに取り組んだことのある活動であり、自分の読書経験に基づいて意見を出しやすい話題であろう。「話し合うこと」の初期の学習として適切な話題だと言える。教科書教材では、「1年生に読み聞かせをする絵本を決める」という話題が示されているが、感染症対策として異学年交流を控えるという学校の事情を踏まえ、対象を1年生ではなく同じ学年である隣のクラスとした。本単元での学習を通して話し合う力を高めるとともに、読書に親しむ態度も養うことができると考える。

(2) 指導方針

- ・「見通し」「深め進める」「振り返り」の学習サイクルにおいて、目的に応じて振り返りを促す言葉掛けをする。「見通し」では、児童が学習の見通しをもてるようにするために、「何ができたか」「どのような学習の進め方をしてきたか」という視点で振り返りを促す。「深め進める」では、児童が学習を調整することができるようにするために、「どのくらいできたか」「学習の進め方はこれでよいか」という視点で振り返りを促す。「振り返り」では、児童が学びを自覚することができるようにするために、「何ができたか」「どうしたらできたか」「生かしたいことは何か」という視点で振り返りを促す。
- ・単元の振り返りの視点として「振り返りポイント」を児童に提示し、児童が単元の学習を通して、何を考えていくとよいのか、見通しをもって学習に取り組むことができるようにする。本単元の「振り返りポイント」は「話し合いがうまく進む言葉」「意見をまとめるための話し合いの仕方」「進んで話し合う、友達の意見を聞くときや、話し合いをするときに気を付けること」とする。
- ・各単位時間の振り返りでは、「振り返りポイント」を学習内容に合わせて具体化して提示したり、書き出しや文末表現の例を提示したりして、児童が何をどのように書けばよいかを考えられるようにする。
- ・児童が学習の見通しをもったり学びを自覚したりすることができるようにするために、単元の学習課題や学習計画、振り返りを書くことのできる「振り返りパワーアップシート」を用いて振り返り指導を行う。
- ・本題の話し合いの前に、二つの話題で話し合う活動を行い、話し合いの進め方、意見をまとめるための司会や提案者の役割について段階的に学習が進められるようにする。
- ・それぞれの話し合いの後には学習を調整するための振り返りを行い、児童が、自分たちの話し合いのよかった点や困った点などから、考えをまとめるためにはどのように話し合えばよいか考えられるようにする。
- ・話し合いについて振り返る活動では、話し合いをタブレットで録画したものを活用する。録画した話し合いを繰り返し視聴することによって、話し合いにおけるどの状況のどの言葉が効果的だったか、改善点はどこか等、児童が自らの学びを自覚できるようにする。

3 単元の目標

○様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。

(知識及び技能) (1)オ

- 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。
(思考力、判断力、表現力等) A(1)オ
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。
(学びに向かう力、人間性等)

4 指導と評価の計画 (全8時間予定) (●指導に生かす評価 ○評定に用いる評価)

時程 (次)	過程	○ねらい めあて	評価の観点			評価項目 (方法)
			知	思	態	
評価規準		知識・技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。			
評価規準		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。			
評価規準		主体的に学習に取り組む態度	進んで、互いの意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめ、今までの学習を生かして、司会などの役割を果たしながら話し合おうとしている。			
第1時	つかむ	○学習課題を捉え、学習の見通しをもつことができる。 [本時のめあて] 話し合いの学習の見通しをもとう 単元の学習課題 意見をまとめるためには、どのように話し合えばよいか			●	[主体的に学習に取り組む態度] 意見をまとめる話し合いについて、学習の見通しをもっている。〈ノート〉
第2時	追究する	○役割と進め方を確かめ、「本を紹介する目的」について話し合うことができる。 [本時のめあて] 役わりと進めかたをたしかめて、話し合おう			●	[知識・技能] 話し合いを進行する言葉、意見を整理したり集約したりする言葉、互いの共通点や相違点を伝えるときの言葉などを理解している。〈振り返りの記述〉
第3時		○前時の話し合いを振り返り、司会のこつを見付けることができる。 [本時のめあて] 話し合いがうまくいくし会のこつは？	●		●	[思考・判断・表現] 目的や進め方に沿って司会をしたり、意見の共通点や相違点を捉えて自分の考えを述べたりしている。〈観察〉
第4時		○司会のこつを使って「どのような紹介の仕方がよいか」について話し合うことができる。 [本時のめあて] し会のこつを使って、話し合おう			●	[主体的に学習に取り組む態度] 話し合いを振り返って、次の話し合いに生かそうとしている。〈振り返りの記述〉
第5時		○前時の話し合いを振り返り、提案者のこつを見付けることができる。 [本時のめあて] 話し合いがうまくいくていあん者のこつは？	●		●	

第6時 第7時		○司会と提案者の二つのこつを使って、「3年2組に紹介する本」について話し合うことができる。 [本時のめあて] 二つのこつを使って、話し合おう	○		
第8時	まとめる	○話し合いの仕方によかったところを伝え合い、話し合いをするときに気を付けることをまとめることができる。 [本時のめあて] たん元の学習をふり返って、話し合いをするときに気を付けることをまとめよう	○	○	[知識・技能] 意見をまとめる話し合いにおいて、司会や提案者が使う言葉を理解している。〈振り返りの記述〉 [主体的に学習に取り組む態度] ほかの場面での話し合いに生かすことを考えている。〈振り返りの記述〉

5 本時の展開 (1/8)

- (1) **ねらい** 学習課題を捉え、学習の見通しをもつことができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート、紹介用の絵本、短冊
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
○教師による絵本の紹介を聞き、本を紹介するための話し合いについて関心をもつ。 ・おもしろいな。 ・自分でも読んでみたくなったな。 ・自分も紹介してみたいな。	5分	○本を紹介することのよさを感じられるようにして、紹介する本を決めるための話し合いへの意欲が高められるようにする。
○これまでの話し合いを振り返り、本時のめあてをつかむ。 ・「山小屋で三日間すごすなら」の学習では、考えが似ているものでまとめながら話し合ったな。 ・意見をうまくまとめる方法は、ほかにもあるのかな。 [本時のめあて] 話し合いの学習の見通しをもとう	10分	○「山小屋で三日間すごすなら」の話し合いについての振り返りを確認するよう促し、これまでの学びについて自分の考えをもてるようにする。 ○「山小屋で三日間すごすなら」で学んだことをペアで伝え合う活動を行い、これまでの学びについて自分の言葉で話せるようにする。 (C) ペアの児童の発言を繰り返して話すよう促し、その発言について自分の考えをもてるようにする。
○単元の学習課題を設定し、学習の見通しをもつ。 ・何回か話し合えるとよいな。 ・役割があると話し合いがしやすいと思うな。	15分	○紹介したい本を選ぶための話し合いの前に、本選びの目的や紹介の仕方について話し合うことを提案し、話し合いを振り返って次の話し合いに生かしながら学習を進めるといった考えをもてるようにする。

<ul style="list-style-type: none"> どのような話し合いの進め方をするとよいのかな。 次の話し合いに生かすために、前の話し合いを振り返りたいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>単元の学習課題 意見をまとめるためには、どのように話し合えばよいか</p> </div>		<p>○学習活動を示した短冊を並べ替える活動を行い、学習課題解決に向けてどのような順序で学習を進めるとよいか、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>(C) 二つの学習の進め方を提示し、どちらの進め方がよいか選ぶことで、自分の考えをもてるようにする。</p>
<p>○「振り返りパワーアップシート」の使い方を知り、学習計画や本時の振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの進め方が分かるとよい。自分の考えが言えるように本を選んだり、選んだわけを考えたりするとよい。 	15分	<p>○「振り返りポイント」を示し、本単元で身に付けたい力を捉えられるようにする。</p> <p>○振り返りの視点として、「この単元の学習でできるようにしたいこと」を示し、めあてに沿った振り返りを書けるようにする。</p> <p>◇意見をまとめる話し合いについて、学習の見通しをもっている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>

板書計画

<p>振り返りポイント ウ できるようにしたいこと</p>	<p>学習計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習計画を立て、見通しをもつ 役わりと進めかたをたしかめて、話し合う 話し合いをふり返って、こつを見つける こつを使って、話し合う 話し合いをふり返って、こつを見つける こつを使って、話し合う 話し合いのしかたで、よかつたところをつたえ合う 	<p>はんで意見をまとめよう</p> <p>◇話し合いの学習の見通しをもとう</p> <p>話し合うこと</p> <p>三年二組にしようかいする本について</p> <p>話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> にている考えをまとめる 話し合いをまとめるには？ <p>←</p> <p>役わり し会</p> <p>こつ？</p> <p>たん元の学習かだい</p> <p>意見をまとめるには、どのように話し合えばよいか</p>
-------------------------------	--	---

本時の展開 (2 / 8)

- (1) **ねらい** 役割と進め方を確かめ、「本を紹介する目的」について話し合うことができる。
- (2) **準備** タブレット 話し合いの段階を示す短冊 振り返りパワーアップシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習計画には、今日の授業ですることが書いてあったな。 話し合いをするのだな。 役割を決めるのだな。 	5分	<p>○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」、第1時の振り返りを確認するよう促し、本時の学習活動や身に付けたい力を捉え、めあてを立てられるようにする。</p>
<p>○司会の役割や話し合いの進め方を確かめる。</p>	5分	<p>○「意見を出し合う」「目的に沿って話し合う」「話し合いをまとめる」など、話し合いの段階を表す短冊を</p>

<p>・初めに意見を出し合ってから、まとめていくとよさそうだな。</p> <p>[本時のめあて] 役わりと進めかたをたしかめて、話し合おう</p>		<p>並べ替える活動を通して、円滑な話合いの進め方を考えられるようにする。</p> <p>○話合いのグループの人数を4～5人にし、一人一人の発言の機会を確保できるようにする。</p>
<p>○グループで本を紹介する目的について話し合う。</p> <p>・いろいろな本を読めるようにするため。読書をもっと楽しめるから。</p> <p>・本を楽しめるようにするため。理由は、…思い浮かばないな。</p> <p>・知らなかった本を知ってもらうため。いつも読んでいる本とは違う面白さを知ることができるから。</p>	20分	<p>○なぜその目的を考えたのか、理由も話すよう促し、自分の考えを明確にもてるようにする。</p> <p>○話合いは1回につき5分で2グループずつ行い、発言者の声をはっきりと聞き取れることで話合いに集中できるようにするとともに、話合いを聞いているグループの児童が話合いのよいところや改善点を考えられるようにする。</p> <p>○聞くグループの児童がタブレットで話合いの様子を撮影し、「振り返り」で本時の学びを自覚したり、次時の学習に活用したりすることができるようにする。</p> <p>◇役割と進め方を確かめて、話し合っている。【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の話合いをまとめ、本を紹介する目的を決める。</p> <p>・○○という意見がなるほどと思ったから、目的は○○にしよう。</p>	10分	<p>○話合いにおいて発言の少なかった児童を意図的に指名し、発言への意欲を高められるようにする。</p>
<p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>・話合いにあまり参加できなかった。自分の考えをあまり言えなかった。</p>	5分	<p>○今日の話合いでできたこと、うまくいかなかったことは何かを問い掛けて振り返りの視点を示し、根拠を基に話合いを振り返ることができるようにする。</p>

板書計画

<p>◎ふり返りポイント</p> <p>「○○…」</p> <p>イ 話し合いでできたこと うまうまかなかったこと</p>	<p>はんで意見をまとめよう</p> <p>◇役わりと進めかたをたしかめて、話し合おう</p> <p>目てき</p> <p>目てきに合った本をさがせるようにするため</p> <p>話し合うこと</p> <p>本をしようかいする目てき</p> <p>役わり</p> <p>し会 話し合いを進める 記ろく 出た意見を書く (聞き手 タブレットでとる)</p> <p>話し合いの進めかた</p> <p>①目てきと決めることをたしかめる</p> <p>②意見を出し合う</p> <p>③目てきにそって話し合う</p> <p>④意見をまとめる</p> <p>きまったこと</p>
---	---

本時の展開 (3/8)

- (1) **ねらい** 前時の話合いを振り返り、司会のこつを見付けることができる。
- (2) **準備** 前時の話合いの記録 振り返りパワーアップシート

(3) 展 開

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。</p> <p>・前の話し合いを振り返って、司会のこつを見付けるのだな。</p> <p>・いろいろなこつを見付けたいな。</p> <p>・どのようなこつがあるのだろう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【本時のめあて】 話し合いがうまくいくし会のこつは？</p> </div>	5分	<p>○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」を確認するよう促し、本時の学習活動や身に付けたい力を捉えられるようにする。</p> <p>○「振り返りパワーアップシート」の前時の振り返りを確認するよう促し、前時の話し合いについてどのように考えたか想起できるようにする。</p> <p>○本時は司会のこつに着目して考えることを提案し、こつを見付けるという話し合いの目的を明確にできるようにする。</p>
<p>○グループで話し合いの様子を視聴し、司会のよかった言葉を見付けたり、改善点を考えたりする。</p> <p>・「○○さん、どうですか」がよいと思うな。</p> <p>・ここでは、○○という言葉を使った方がよいと思うな。</p>	10分	<p>○よかった言葉や改善するとよいところをノートに書くよう促し、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>○よかった言葉や改善するとよいところを選んだ理由も書くよう促し、自分の考えを明確にできるようにする。</p> <p>(C)ノートに書くことが難しい児童には、こつを使っている発言とその発言がない場面を提示し、二つの場面の比較を通して発言のよさに気付けるようにする。</p>
<p>○司会のこつについてペアになって話し合う。</p> <p>・「○○さん、どうですか」がよいと思います。まだ意見を言っていない人が話せるからです。</p> <p>・「理由を教えてください」がよいと思いました。どのような考えか詳しく聞くことができるからです。</p> <p>・「○○という意見が出たので○○するのでよいですか」がよいです。話し合いがまとまったからです。</p>	10分	<p>○ペアの相手の話に対して同じだと思ったことや違うと思ったこと、考えの変わったところは何かを問い、自分の考えを明確にできるようにする。</p>
<p>○ペアで話し合ったことを共有し、司会のこつとしてまとめる。</p> <p>・「○○するのでよいですか」のように提案するとよいのだな。</p> <p>・「○○さん、どうですか」のように促すとよいのだな。</p>	15分	<p>○「意見を聞くとき」「意見が出ないとき」「意見をまとめるとき」の場面ごとに使うとよい言葉を整理し、それぞれの場面で司会がこつを想起して使えるようにする。</p>
<p>○本時の学習を振り返る。</p> <p>・司会の人「○○さん、どうですか」という言葉を使うとよい。指名すると、だれが話すのかがはっきりとするから、ぼくも「○○さん、どうですか」を使いたい。</p>	5分	<p>○「司会がどのような言葉を使うと、話し合いがうまくいきますか」「自分が司会になったら使いたい言葉は何ですか」と問い掛けて振り返りの視点を示し、めあてに沿った振り返りができるようにする。</p> <p>◇司会のこつについて理解している。【知識・技能】</p> <p>◇次の話し合いに生かそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>

板書計画

<p>◇話し合いがうまくいくし会のこつは？</p> <ul style="list-style-type: none"> こつを見つけるには ・よかった言葉をさがす ・こうするとよいところをさがす <p>学習の進めかた</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 一人で見つける ② ペアで話し合う ③ みんなで話し合う ④ こつをまとめる <p>「今から〜について〜」(はじめる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なにについて話し合うかが分かる <p>「○○さん、どうですか」(うながす)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ意見を言っていない人が話せる ・理由を教えてください <p>「どのような考えかしくわしく聞くことができる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話しの意図がよいですか」(うながす) ・話し合いがまとまる ・話し合いが出ています」(整理する) ・話し合いがまとまる <p>まとめ 司会のこつ</p> <p>はじめる</p> <p>うながす</p> <p>ていあんする</p> <p>整理する</p> <p>◎ふり返りポイント</p> <p>ア 話し合いがうまくいく</p> <p>司会の言葉</p>	<p>はんで意見をまとめよう</p>
---	--------------------

本時の展開 (4 / 8)

- (1) **ねらい** 司会のこつを使って「どのような紹介の仕方がよいか」について話し合うことができる。
- (2) **準備** 進行表 記録シート タブレット 振り返りパワーアップシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会には、○○というこつがあったな。 ・今日は、司会のこつを使ってみよう。 <p>[本時のめあて] し会のこつを使って、話し合おう</p>	5分	<p>○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」を確認するよう促し、本時の学習活動や身に付けたい力を捉えられるようにする。</p> <p>○前時で見付けた司会のこつをペアで伝え合うよう促し、理解した司会のこつを自覚できるようにする。</p>
<p>○役割や話し合いの順序を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、司会をしてみたいな。 ・○人で話し合うのだな。 ・初めは記録係をするのだな。 	5分	<p>○話し合いのグループの人数を4～5人にし、一人一人の発言の機会を確保できるようにする。</p> <p>○話し合いのグループ分けや話し合う順序は教師が決めておき、司会者や記録の分担を決める時間がもてるようにする。</p>
<p>○グループで「どのような紹介の仕方がよいか」について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的が○○だから、読み聞かせがよいと思う。一番おもしろさが伝わるから。 ・紹介カードがよいと思う。貼っておけば、いつでも読めるから。 	20分	<p>○なぜその紹介の仕方を考えたのか、理由も話すよう促し、自分の考えを明確にもてるようにする。</p> <p>○話し合いは1回につき5分で2グループずつ行い、発言者の声をはっきりと聞き取れることで話し合いに集中できるようにするとともに、話し合いを聞いているグループの児童が話し合いのよいところや改善点を考えられるようにする。</p> <p>○聞くグループの児童がタブレットで話し合いの様子を撮影し、「振り返り」において本時の学びを自覚し</p>

		たり、次時の学習に活用したりすることができるようにする。 (C) 話合いが止まっている際には、話合いを進めるための言葉を想起させたり提案したりする。 ◇進め方に沿って司会をしたり、話合いがまとまるように自分の考えを述べたりしている。【思考・判断・表現】
○本時の話合いをまとめ、本の紹介の仕方を決める。 ・○○という意見が「なるほど」と思ったから、○○にしよう。	10分	○グループの話合いを経て、自分はどの紹介の仕方がよいと思ったかハンドサインを出すよう促し、自分の考えをもてるようにする。 ○児童が「なるほど」と思った意見を取り上げるなどして、折り合いを付けて紹介方法を決められるようにする。
○本時の学習を振り返る。 ・司会のこつ「○○さん、どうですか」を使って話し合いができた。意見をもっと出せるようにしたい。	5分	○「今日の話合いでできたこと、うまくいかなかったことは何ですか」と問い掛けて振り返りの視点を示し、根拠を基に話し合いを振り返ることができるようにする。

板書計画

<p>◎ふり返りポイント できたこと うまくいかなかったこと</p>	<p>きまったこと ○○</p>	<p>しようかいカード ・はっておけば、いつでも読める ・しようかいした人がおもしろいと思ったところと自分がおもしろいと思ったところをくらべられる</p>	<p>読み聞かせ ・一番おもしろさがつたわる ・その場で本が楽しめる ・じゅんびに時間がかからない</p>	<p>話し合うこと 読み聞かせか しようかいカードか</p>	<p>はんで意見をまとめよう ◇し会のこつを使って、話し合おう</p>
--	----------------------	---	---	------------------------------------	---

本時の展開 (5 / 8)

- (1) **ねらい** 前時の話し合いを振り返り、提案者のこつを見付けることができる。
- (2) **準備** 話し合いの記録 振り返りパワーアップシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。 ・司会のこつには、「○○さんどうですか」があると書いたな。 ・提案者にもこつがあるのかな。	5分	○「振り返りパワーアップシート」の第3時の振り返りを確認するよう促し、これまでに見付けた司会のこつを想起できるようにする。 ○「振り返りパワーアップシート」の前時の振り返りを確認するよう促し、前時の話し合いについてどう考えたか想起できるようにする。
<p>[本時のめあて] 話し合いがうまくいってみんなのこつは？</p>		

<p>○代表グループの話合いの様子を提示し、よいと思った発言をノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇さんと同じで」がよいな。聞いている人が前の人の考えと比べながら自分の考えを聞けるから。 ・「どうしてかという」とがよいな。理由を話すと考えが分かりやすいから。 	<p>15分</p>	<p>○「〇〇さんと同じで」や「〇〇がよいと…。どうしてかという」と…」など、提案者のこつを使ったグループを取り上げ、児童が提案者のこつを見付けられるようにする。</p> <p>○なぜその発言がよい（改善すべき）か、理由も書くよう促し、自分の考えを明確にできるようにする。</p> <p>(C) ノートに書くことが難しい児童には、こつを使っている発言とその発言がない場合を比較させ、発言のよさに気付けるようにする。</p>
<p>○提案者のこつを全体で確認し、発言の効果を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇さんと同じで」を使うと、話し合っていることが整理しやすいな。 ・自分の考えと同じかどうかを比べながら聞こうとすることができるな。 ・理由を話すと、自分の考えが伝わりやすく、ほかの人も自分の考えに対する意見が言いやすくなるな。 	<p>15分</p>	<p>○よいと考えた児童が多い発言について取り上げて、様々な児童の考えを交流することができるようにすることで、発言の効果を捉えやすくする。</p> <p>○着目させたい児童の考えが出ない場合は、意図的に指名したり問い返しをしたりして、本単元でつかませたい提案者のこつに気付けるようにする。</p>
<p>○本時の学習を振り返り、次時の話合いに生かすことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、提案者のこつについて考えた。「〇〇さんと同じで」がよいと思った人が多かった。私も、この言葉がこつだと思った。「自分の考えと同じかどうかを比べながら聞こうとすることができる」に賛成意見が多かったけれど、私は話すのが苦手な人もこの言葉を使うと話しやすくなるからよいと思った。次の話合いでは、この言葉を使って話合いをしたい。 	<p>10分</p>	<p>○「提案者はどのような言葉を使うと、話合いがうまく進みますか」と問い掛け、理解した提案者のこつに着目して振り返りができるようにする。</p> <p>○「次の話合いで気を付けたいことはどのようなことですか」と問い掛け、学習したことをどのように生かすか考えられるようにする。</p> <p>○第3時の振り返りを確認するよう促し、司会のこつの視点でも次に生かすことを考えられるようにする。</p> <p>◇提案者のこつについて理解している。【知識・技能】</p> <p>◇次の話合いに生かそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>

板書計画

<p>「〜ということですか」(かくにん)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言い直すと、話した人の考えがはつきりする ・かんちがいが少なくなる <p>まとめ</p> <p>「〜ということですか」(かくにん)</p> <p>理由</p> <p>しくもん</p> <p>かくにん</p> <p>◎ 振り返りポイント</p> <p>ア 使うとよい言葉</p> <p>ウ 生かしたいこと</p>	<p>はんで意見をまとめよう</p> <p>◇話し合いがうまくいくといあん者のこつは？</p> <p>し会のこつ</p> <p>「〇〇さん、どうですか」 「〜でよいですか」</p> <p>「今から〜について〜」 ……</p> <p>ていあん者のこつ</p> <p>「〇〇さんと同じで(ちがつて)〜」(くらべる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合っていることが整理しやすい ・自分の考えと同じかどうかをくらべながら聞こうとすることができる ・話すのが苦手な人もこの言葉を使うと話しやすくなる <p>「〜がよいと…。理由は…」(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由を話すと考えが分かりやすい ・ほかの人がそれに対して意見を言いやすい ・ほかの理由も考えることができる <p>「〜ということですか」(しくもん)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう一度せつ明してもらおうと、話してもらったことがはつきりする
--	--

本時の展開（6／8）

- (1) **ねらい** 司会と提案者の二つのこつを使って、「3年2組に紹介する本」について話し合うことができる。
- (2) **準備** 進行表 タブレット 振り返りパワーアップシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会には、○○というこつがあったな。 ・提案者の○○というこつを使ってみよう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[本時のめあて] 二つのこつを使って、話し合おう①</p> </div>	5分	<p>○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」を確認するよう促し、本時の学習活動や身に付けたい力を捉えられるようにする。</p> <p>○前時で見付けた司会のこつを、ペアで伝え合うよう促し、理解した司会のこつや提案者のこつを自覚できるようにする。</p>
<p>○役割や話合いの順序を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は、司会をしてみたいな。 ・今日は、ほかのグループがこつを使って話し合っているか聞くのだな。 	5分	<p>○前時まで話し合っただけの人数や紹介方法で、紹介する本について話し合うよう促す。</p> <p>○話合いのグループ分けや話し合う順序は教師が決めておき、司会者や記録の分担を決める時間がもてるようにする。</p> <p>○本時で話合いをする児童をクラスの半分の人数にし、一人一人の発言を聞き取りやすくする。</p>
<p>○グループで「どの本を紹介するか」について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○がよいと思います。 ・どうして○○を選んだのですか。 ・○○だからです。 ・わたしは○○さんと同じで○○です。 ・どういうことですか。 	30分	<p>○話合いの様子を撮影し、「振り返り」において話合いの仕方の変容に気付けるようにする。</p> <p>○話合いを聞くときには、これからの話合いで使えると思う言葉を考えながら聞くよう促す。</p> <p>(C)話合いが滞っている際には、話合いを進めるための言葉を確認するよう促したり、他の児童からの助言を聞くよう促したりする。</p> <p>◇目的や進め方に沿って司会をしたり、意見の共通点や相違点を捉えて自分の考えを述べたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>
<p>○本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できたことは、提案者のこつ「○○がよいです。理由は」を使ったこと。司会の人、こつの「○○についてはどうですか」を使っていて、何について話すかはっきりした。 ・○○さんたちのグループの話合いでは、「○○がよいです。理由は」をたくさん使っていて、自分も使えると思った。理由を聞くと「なるほど」と思えたから。 	5分	<p>○「今日の話合いでできたこと、うまくいかなかったことは何ですか」「今日の話合いを聞いて、使える言葉と思ったのはどのような言葉ですか。また、そう考えた理由は何ですか」と問い掛けて振り返りの視点を示し、根拠をもって話合いを振り返ることができるようにする。</p>

板書計画

◎ふり返りポイント

できたこと
うまくなかったこと

きまったこと

グループ一 []

グループ二 []

グループ三 []

ていあん者のこつ

〈くらべる〉・・・

〈理由をきく〉・・・

〈しつもんする〉・・・

〈かくにんする〉・・・

し会のこつ

〈はじめる〉・・・

〈うながす〉・・・

〈まとめる〉・・・

〈整理する〉・・・

〈ていあんする〉・・・

◇二つのこつを使って、話し合おう①

話し合う：一、二、三グループ
聞く（さつえい）：四、五、六グループ

話し合うこと
どの本をしようか
いするか

はんで意見をまとめよう

本時の展開（7／8）

- (1) **ねらい** 司会と提案者の二つのこつを使って、「3年2組に紹介する本」について話し合うことができる。
- (2) **準備** 進行表 タブレット 振り返りパワーアップシート
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
○本時の学習課題をつかみ、追究の見通しをもつ。 ・司会のこつを使って話し合えるようにしたいな。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【本時のめあて】 二つのこつを使って、話し合おう② </div>	5分	○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」を確認するよう促し、本時の学習活動や身に付けたい力を捉えられるようにする。 ○前時で見付けた司会のこつを、ペアで伝え合うよう促し、理解した司会のこつや提案者のこつを自覚できるようにする。
○役割や話合いの順序を確かめる。 ・今日は、ほかのグループがこつを使って話し合っているか聞くのだな。 ・司会をするのだな。	5分	○前時で聞くグループだった児童が話し合うことを伝え、本時の役割を明確にできるようにする。
○グループで「どの本を紹介するか」について話し合う。 ・〇〇がよいと思います。 ・どうして〇〇を選んだのですか。 ・〇〇だからです。 ・わたしは〇〇さんと同じで〇〇です。 ・どういうことですか。	30分	○話合いの様子を撮影し、「振り返り」において話合いの仕方の変容に気付けるようにする。 ○話合いを聞くときには、これからの話合いで使えそうだと思う言葉を考えながら聞くよう促す。 (C)話合いが滞っている際には、話合いを進めるための言葉を確認するよう促したり、他の児童からの助言を聞くよう促したりする。 ◇目的や進め方に沿って司会をしたり、意見の共通点や相違点を捉えて自分の考えを述べたりしている。 【思考・判断・表現】

<p>○本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できたことは、司会者のこつ「○○さん、どうですか」を使えたこと。 ・○○さんたちのグループの話し合いも、「○○がよいです。理由は」をたくさん使っていた。理由を聞くと話し合いが進むと思ったから。 	5分	<p>○「今日の話合いでできたこと、うまくいかなかったことは何ですか」「今日の話合いを聞いて、使える言葉と思ったのはどのような言葉ですか。また、そう考えた理由は何ですか」と問い掛けて振り返りの視点を示し、根拠をもって話し合いを振り返ることができるようにする。</p>
--	----	---

板書計画

◎ふり振り返りポイント

できたこと
うまくいかなかったこと

きまったこと

グループ四 「○○」
グループ五 「○○」
グループ六 「○○」

ていあん者のこつ

〈くらべる〉・・・
〈理由をきく〉・・・
〈しつもんする〉・・・
〈かくにんする〉・・・

し会のこつ

〈はじめる〉・・・
〈うながす〉・・・
〈まとめる〉・・・
〈整理する〉・・・
〈ていあんする〉・・・

◇二つのこつを使って、話し合おう②

話し合う：四、五、六グループ
聞く（さつえい）：一、二、三グループ

話し合うこと
どの本をしようか
いするか

はんで意見をまとめよう

本時の展開（8／8）

- (1) **ねらい** 話し合いの仕方で行ったところを伝え合い、話し合いをするときに気を付けることをまとめることができる。
- (2) **準備** 振り返りパワーアップシート これまでの話し合いの記録
- (3) **展開**

○学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (C)努力を要する児童生徒への支援 ◇評価
<p>○学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見をまとめるための話し合いについて振り返るのだな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[本時のめあて] たん元の学習をふり返って、話し合いをするときに気を付けることをまとめよう</p> </div>	5分	<p>○「振り返りパワーアップシート」の学習計画や「振り返りポイント」を確認するよう促し、本時の学習活動を捉えられるようにする。</p>
<p>○単元を通して何が分かったか、どのようにしてできたかをグループで考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会のこつには、「どうですか」「○○でよいですか」がある。 ・話し合うときには、司会などの役割があるとよい。 	15分	<p>○それぞれのよさを伝え合い、自分のよい点や改善点に気付けるようにする。</p> <p>○「振り返りパワーアップシート」の振り返りや3回行った話し合いの記録を比較させ、「使うとよい言葉」「使えるようになった言葉」を考え、自己の学びの変容について自分の考えをもてるようにする。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・意見をまとめるには、これまでの話し合いを整理するとよい。 ・提案者は、前の人の発言と比べてどのような考えかを話すときよい。 		<p>(C)グループの仲間の発言を確認し、どの言葉に納得したか考えられるようにする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○単元で学んだことを全体でまとめ、学んだことが他の場面で活用できるか考える。 ・学級会の話し合いでも、司会や提案者のコツを使えるとよい。 ・総合的な学習の時間で、○○のことを話し合うから、さっそくコツが使えるぞ。 	10分	<p>○話し合いをするのはどのようなときか想起させ、具体的な話し合いの場面での活用の仕方を考えられるようにする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○単元全体の振り返りをする。 ・話し合いがうまく進む言葉には、「どうですか」や「○○さんと同じで」があると分かった。 ・司会や提案者のコツを使って話し合ったら、話し合いがうまく進められてよかった。 ・話が逸れていないか考えながら話すとよいと思った。 	15分	<p>○「振り返りポイント」の「話し合いがうまく進む言葉」「意見をまとめるための話し合いの仕方」「進んで話し合う、友達の見解を聞くときや話し合いをするときに気を付けること」の三つの視点を示し、学習したことに対する自分の考えを書けるようにする。</p> <p>(C)「振り返りパワーアップシート」のどの振り返りを基に考えればよいか示し、自分の考えをもてるようにする。</p> <p>(C)書き出しや文末表現を示し、自分の考えを書くことができるようにする。</p> <p>◇司会や提案者のコツを理解している。【知識・技能】</p> <p>◇意見をまとめる話し合いにおいて司会や提案者が使う言葉を理解し、他の場面での話し合いに生かすことを考えている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>

板書計画

<p>はんで意見をまとめよう</p> <p>◇たん元の学習をふり返って、話し合いをするときに気をつけることをまとめよう</p> <p>ア 話し合いがうまく進む言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・し会のコツ 「どうですか」「よくよいですか」・・・ ・ていあん者のコツ 「○○さんと同じで」「理由は」・・・ <p>イ 意見をまとめるための話し合いのしかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・し会などの役わりをきめる。 ・話し合うことや話し合いの目てきをたしかめる。 ・ていあん者は、前の人の発言とくらべてどのような考えかを話す。 ・し会は、指名したり意見を整理したりする。 <p>・意見をまとめるには、これまでの話し合いを整理する。</p> <p>ウ 学んだことが生かせる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級会 ・そう合で○○をきめるとき <p>◎ふり返りポイント アイウ</p>

名前

はんで意見をまとめよう

○単元^{たん}の課題^か

○ふりかえりポイント

ア 話し合いがうまく進む言葉

イ 意見をまとめるための話し合いのしかた

ウ 進んで話し合う

友だちの意見を聞くときや、話し合いをするときに、気をつけること

まとめる	かいけつする				つかむ	
						すること

学習計画

日にち	ふりがえり ポイント	ふりがえり
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

ア 話し合いがうまく進む言葉

イ 意見をまとめるための話し合いのしかた

ウ・進んで話し合ったか (3 2 1)

・友だちの意見を聞くときや、話し合いをするときに生かしたこと